



眼科 (Ophthalmology)

淀川キリスト教病院は2015年7月1日付で厚生労働省認定の先進医療施設となりました

多焦点眼内レンズを用いた白内障手術を受けられる患者さまへ

単焦点眼内レンズ

→(焦点が1つ)一般的な白内障手術で使用

ピントを合わせる調節力がないため、遠くにピントを合わせると近くが、近くにピントを合わせると遠くが見えなくなります。ピントが合わない距離を見るためには眼鏡が必要です。



※ピントを遠くに合わせた場合のイメージ図

単焦点レンズ

公的保険(健康保険、国民健康保険など)の適用
一般的な白内障手術

多焦点眼内レンズ

→(焦点が複数)遠距離も近距離も見える

手元から遠くまでおおむねピントが合うため、眼鏡に依存する頻度を減らすことができます。ただし、眼鏡をかけた方が楽に見える場合もあります。



遠近両用

多焦点レンズ

健康保険など不可
ご加入の生命保険の先進医療特約が使用可能。詳しくはご加入の保険会社にお問い合わせください

※イメージ図

多焦点眼内レンズを用いた白内障手術は、高度先進医療でのお取扱いとなります

遠近両用

外来で手術(日帰り手術)をご希望される患者さま

手術代金

(片眼:42万円+診察料+投薬料)などがかります

また手術を受けられる前の診察料、術前検査、投薬料なども別途費用がかかります

(患者さまの自己負担割合によって金額は異なります)

入院で手術をご希望される患者さま

手術代金

(片眼:42万円)です

入院料や退院薬は保険請求となり、別に3万円~10万円ご負担いただきます

(患者さまの自己負担割合によって金額は異なります)

※上記は入院日数5日以内の金額です。

※個室代・病衣リース・食事代などは、さらに別途費用が発生します

☆費用に関しては生命保険の先進医療特約が使えますので、詳しくはご加入の保険会社にご確認をお願い致します

何かご不明な点がございましたら、1A受付までお越しく下さい